

☆R5 水泳学習について

① 必要な持ち物は、水着、スイミングキャップ (〇色)、バスタオル、用具入れです。

※ 水着は、脱ぎ着がしやすいもの、活動しやすいものが望ましいです。

※ 水泳パンツのひもは、ゴムに変えてください。

※ 水に濡れると、ひもをほどきづらくなり、一

人で脱げなくなる子どもを見かけます。

水泳指導が始まる前に、水着を一人で着脱
できるかどうか、確認をお願いします。



※ スイミングキャップの色は、学年によって違います。
基本学年カラーです。名前を正面に大きくお書きください。

1年…青

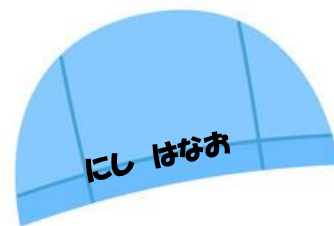
2年…紫

3年…赤

4年…オレンジ

5年…黄

6年…緑



※ 髪の長いお子様は、スイミングキャップの中に髪が入るように結んでください。

※ 爪を短く切るなど、清潔に心掛けてください。

※ 必要に応じて、ラッシュガードやゴーグルを使用しても構いません。



フードが付いていたり、サイズが大きすぎたりしないように購入する場合には、気をつけてください。



使用前に、サイズの調整をお願いします。

※ 持ち物すべてに記名をしてください。(靴下・下着への記名も忘れずに)

※ 学校での水泳用具の貸し出しを行いません。

※ 日焼け止めは、使用することができません。

- ② 水泳指導があるときは、当日の朝に健康観察を行い、水泳カード（後日配付）に参加の有無を記入して必ず持たせてください。押印(サインでも可)を忘れずをお願いします。水泳健康観察カードを忘れたり、不備があったりすると参加の可否が確認できなため、プールに入ることができませんのでご注意ください。学校から学習確認の電話はしません。

水泳カードに、水泳学習予定日が記入してあります。水泳学習日を確認し、水泳学習が予定されている日は、用意を持たせるようにしてください。

6月12日(月)の週より、水泳学習が始めますが、当日の天候や気温、水温により、実施できるかどうかを判断します。